

令和8年度

# 事業概要

文化スポーツ局

# 目 次

I	文化スポーツ局の概要	1
II	組織と事務分掌	2
III	令和8年度 主要事業	3

## I 文化スポーツ局の概要

1. 局長 三重野 雅文
2. 局の職員数 209人（令和8年4月20日現在）
3. 令和8年度予算の概要

（単位：千円）

歳入		歳出	
款	金額	款	金額
17 使用料及手数料	502,880	3 市民費	23,650,442
18 国庫支出金	816,387		
19 県支出金	5,060		
20 財産収入	194,606		
21 寄附金	104,100		
22 繰入金	2,361,711		
24 諸収入	1,046,138		
25 市債	10,442,000		
歳入合計	15,472,882	歳出合計	23,650,442

## Ⅱ 組織と事務分掌

<b>総務課</b>	(1)局所管事務の運営管理に係る総括調整に関すること。 (2)局所管施設に関すること（他の所管に属するものを除く。）。 <公民館>（第3類事業所） 住之江・葺合・清風・長田・南須磨・東垂水・玉津南 (1)公民館の管理及び運営に関すること。 (2)教室、講座、講演会、展示会その他事業に関すること。	ものを除く。）。 (2)図書館に係る施策の企画立案及び調整に関すること。 (3)図書館情報ネットワークシステムの運用に関すること。 (4)地域連携の推進に関すること。
<b>スポーツ交流課</b>	(1)スポーツ及びレクリエーションの振興に関する諸施策の企画、調査研究及び連絡調整に関すること（他の所管に属するものを除く。）。 (2)スポーツ施設等に関すること（他の所管に属するものを除く。）。 (3)国際的なスポーツイベントに関すること。	<b>利用サービス課</b> (1)図書館資料（電子図書等を含む）の収集、提供、管理及び利用促進に関すること。 (2)自動車図書館に関すること。 (3)書誌の編集及び管理に関すること。 (4)郷土及び行政資料等に関すること。 (5)子どもの読書活動推進に関すること。 (6)調査相談事務に関すること。
<b>文化交流課</b>	(1)文化事業の企画、振興及び連絡調整に関すること。 (2)文化施設に関すること（他の所管に属するものを除く。）。	
<b>文化財課</b>	(1)文化財保護に関する諸施策の企画、調査、研究、連絡及び調整に関すること。 (2)文化財関連施設に関すること。	
<b>博物館（第1類事業所）</b>		
<b>事業課</b>	(1)博物館の管理及び運営に関すること。 (2)博物館の広報活動及び地域連携事業に関すること。	
<b>学芸課</b>	(1)特別展、企画展、講演会、講座その他事業の計画及び実施に関すること。 (2)神戸市立博物館資料の収集、保管、調査研究及び普及啓発に関すること。	
<b>小磯記念美術館（第2類事業所）</b>	(1)博物館小磯記念美術館（以下「小磯記念美術館」という。）及び博物館小磯記念美術館神戸ゆかりの美術館（以下「神戸ゆかりの美術館」という。）の管理及び運営に関すること（神戸ゆかりの美術館の所管に属するものを除く。）。 (2)特別展、企画展、講演会、講座その他事業の計画及び実施に関すること（神戸ゆかりの美術館の所管に属するものを除く。）。 (3)神戸市立小磯記念美術館及び神戸ゆかりの美術館の資料の収集、保管、調査研究及び普及啓発に関すること（神戸ゆかりの美術館の所管に属するものを除く。）。  <神戸ゆかりの美術館>（第3類事業所） (1)神戸ゆかりの美術館の管理及び運営に関すること（他の所管に属するものを除く。）。 (2)特別展、企画展、講演会、講座その他事業の計画及び実施に関すること（他の所管に属するものを除く。）。 (3)神戸ゆかりの美術館資料の収集、保管、調査研究及び普及啓発に関すること（他の所管に属するものを除く。）。	
<b>中央図書館（第1類事業所）</b>		
<b>総務課</b>	(1)東灘図書館、灘図書館、三宮図書館、兵庫図書館、北図書館、北神図書館、新長田図書館、須磨図書館、名谷図書館、垂水図書館及び西図書館に関すること（他の所管に属する	

### Ⅲ 令和8年度 主要事業

#### 1 スポーツの振興

(スポーツ交流課)

##### (1) 神戸マラソン 2026 の開催

神戸マラソン 2026 を令和8年11月15日に、「感謝と友情」をテーマとして、神戸ウォーターフロントエリアや明石海峡大橋などの眺望を活かしたコースで開催する。また、フラットなコース特性を活かし、引き続き MGC シリーズに加盟して競技性の高い大会を目指すことで、国内外から多くのランナーが参加し、神戸のスポーツ振興や街の賑わい創出・経済活性化に寄与するイベントとして更なる発展を図る。



##### (2) 市民スポーツの振興

市内に多くのトップスポーツチームがいる強みを活かし、まちなか等でのスポーツ体験事業を実施する。また、大学と連携し、多様な方々が参加する国際色豊かなスポーツフェスティバルの試行実施や通年型アイススケートリンクの活用等を通じて、市民がスポーツに触れられる機会を提供し、まちのにぎわい創出を図る。さらに、市内チーム等で活躍したアスリートが引退後も引き続き神戸市内で活躍するためのセカンドキャリア形成に向けた調査を行う。

また、夏休み期間に地域の体育館等を無料開放することにより、こども達が運動できる環境を提供する。



ヴィッセル神戸学校訪問



神戸ストークスとこども達との交流事業

### (3) 市民に身近なスポーツ施設の環境整備

本格的な競技から体力づくりまで幅広い運動ニーズに対応し、スポーツ振興を図るため、市民に身近なスポーツ施設の環境整備を行う。

- ・王子弓道場の再整備（令和9年度供用開始予定）
- ・ポートアイランドスポーツセンター再整備に向けた公募準備
- ・東灘体育館の魚崎地区での建替えに向けた基本計画の策定
- ・中央体育館の躯体・設備の老朽化調査及び長寿命化検討



### (4) ワールドマスターズゲームズ 2027 関西の開催準備

生涯スポーツの国際総合競技大会である「ワールドマスターズゲームズ 2027 関西」の開催に向け、神戸市内で開催される競技の準備を行う。

開催期間：令和9年5月14日（金）～5月30日（日）

競技数：35 競技 59 種目（うち、神戸市では陸上競技（競歩）、野球（硬式野球）、バスケットボール、卓球の4 競技 4 種目を実施予定）



陸上競技  
（競歩）



野球  
（硬式野球）



バスケット  
ボール



卓球

## 2 文化芸術の振興

(文化交流課)

### (1) 若手アーティストの挑戦と活躍の場の創出

地下鉄海岸線で若手アーティストの作品展示・販売を行う「KOBE SUBWAY MUSEUM」の全駅展開を進めるとともに、地域の空き家や市営住宅の付帯施設などをアトリエやギャラリーとして整備し、若手アーティストの制作・発表機会の創出と地域活性化を図る。

また、KOBE 国際音楽祭 2025 で好評を得た学生や若手演奏家がまちなかやホールで演奏する機会を創出するとともに、国際チャーター便の就航国・地域との間での交流演奏や、第 11 回神戸国際フルートコンクール第 1 位の披露演奏会を開催する。さらに、「KOBE まちなかパフォーマンス」を推進し、ストリートピアノを活用したこども向けのピアノ教室などを開催する。



### (2) 「神戸六甲ミーツ・アート 2026 beyond」への支援

17 回目を迎える現代アートの芸術祭「神戸六甲ミーツ・アート」への支援を通じて、アートによる六甲山のブランド価値向上と現代アートの振興を図る。

開催期間：令和 8 年 8 月 29 日（土）～11 月 29 日（日）

（一部作品は会期外でも鑑賞可能）

### (3) 第 53 回神戸まつりの開催

神戸まつりパレードのスタート地点を今回からフラワーロードから京町筋に移すとともに、新たにウォーターフロントエリアを会場に含め、「広がる笑顔、神戸から！」をテーマに第 53 回神戸まつりを開催する。

開催時期：令和 8 年 5 月 17 日（日）

開催場所：三宮旧居留地周辺、ウォーターフロントエリアなど。



#### (4) 新北区文化センターの整備

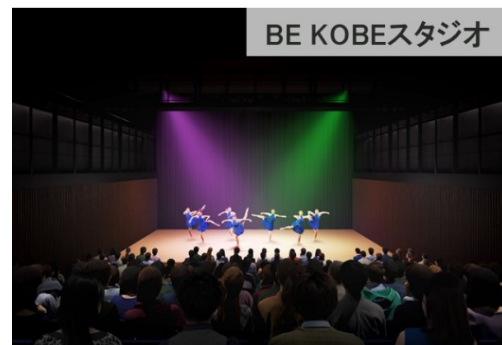
令和9年10月頃の供用開始に向けて、新北区文化センターや新北図書館の建設工事を引き続き進める



#### (5) 新・神戸文化ホール整備

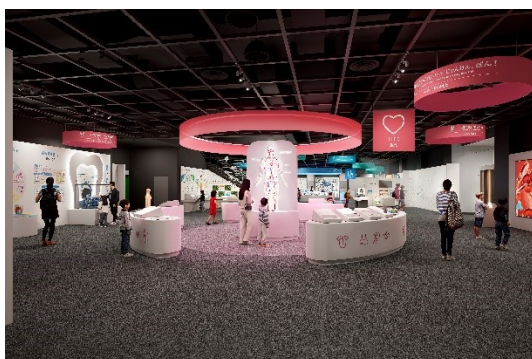
新・神戸文化ホール整備基本計画に基づき、令和10年6月頃の供用開始に向けて、大ホール（約1,800席）やBE KOBEスタジオ（約280席）の整備を進める。（現・神戸文化ホールは令和10年3月に閉館予定）

また、開館記念事業に関する調査検討や、開館に向けた機運醸成を行う。

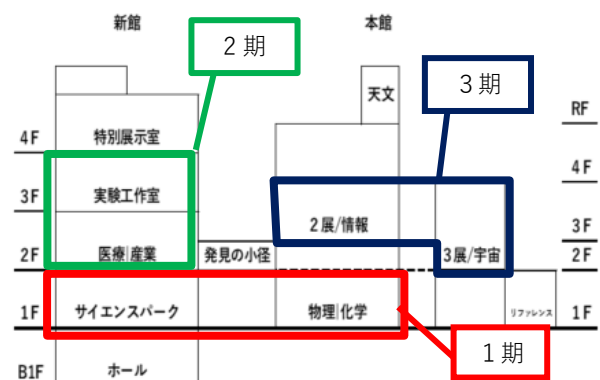


#### (6) 青少年科学館のリニューアル

令和8年3月に第2期リニューアルとして新設した実験室・工作室の実験・工作器具の拡充を行う。また、令和9年度に予定している第3期リニューアルに向けて事業者の公募を実施する。



青少年科学館



リニューアル概要

### 3 文化財の保存・活用

(文化財課)

#### (1) 文化資源を活かした地域活性化

文化環境保存区域内の文化財等について、地域の拠点として活用されるような仕組みを作り、文化財を次世代へ継承するため、補助制度の拡充と、新たな区域の指定に向けた調査・検討を行う。

また、自然と文化遺産が一体となった山城の認知度向上・観光誘客につながるために、山城の3Dデータを閲覧できるアプリを導入し、魅力を発信する。

旧ハンター住宅の耐震化及び移築のための調査設計、解体工事を実施するとともに、移築候補先である旧山口邸の将来的な利活用についての調査を実施する。

#### (2) 五色塚古墳の整備・運営

ガイダンス施設（五色塚古墳館）を令和8年4月18日にオープンした。また、多目的広場の整備工事を引き続き行う。



五色塚古墳館



#### (3) 神戸歴史遺産

地域の歴史的資源の保存・活用に向けて、国縣市指定等文化財に加え、一定の要件を満たす未指定文化財を「神戸歴史遺産」に認定するとともに、ふるさと納税等を活用し、保存や活用のための助成を行う。

#### (4) 文化財保護・文化財調査、埋蔵文化財センター運営等

市指定等文化財の保存のため修理助成を行う。また、市内に残る古文書をはじめとする文化財の現状調査や、記録保存のための埋蔵文化財発掘調査を行う。

埋蔵文化財センターでは、出土遺物の復元・修復作業や調査等を行うとともに、企画展や講演会・公開講座等の開催及び市内小中学校への出張考古学講座等を実施する。

＜令和8年度企画展＞

「五色塚古墳誕生！」【令和8年4月18日～6月21日】

「神戸の近代を掘る」【令和8年9月19日～11月23日】

「神戸・うつりかわる町とくらし ～昭和レトロと平成ポップ～」

【令和9年1月16日～3月7日】

## 4 博物館・美術館の魅力向上

(博物館)

### (1) 博物館 特別展の開催等

地域の歴史・文化を広く発信する展覧会や、大ゴッホ展 アルルの跳ね橋など、多様な特別展を開催するとともに、ナイトタイムミュージアム（夜間開館金・土曜 20 時まで）を実施する。また、令和 9 年度以降の展覧会の準備を進める。

<令和 8 年度>

「ガラスとともに—玻璃文庫名品撰」

「秋岡図書—地理学者のコレクション—」

【令和 8 年 2 月 28 日～4 月 5 日】

「神戸百華—コレクションが開く神戸の魅力」

【令和 8 年 4 月 25 日～6 月 14 日】

「ゴールドマン コレクション 河鍋暁斎の世界」

【令和 8 年 7 月 11 日～9 月 23 日】

「トーベとムーミン～とっておきのものを探しに～」

【令和 8 年 10 月 10 日～12 月 13 日】

「大ゴッホ展 アルルの跳ね橋」

【令和 9 年 2 月 6 日～5 月 30 日】



《アルルの跳ね橋 (ラングロワ橋)》1888 年 3 月  
油彩/カンヴァス、54×64cm  
クレラー=ミュラー美術館  
©Collection Kröller-Müller Museum, Otterlo, the Netherlands. Photography by Rik Klein Gotink

大ゴッホ展 アルルの跳ね橋

### (2) 小磯記念美術館 特別展の開催

小磯良平氏の作品や同氏にゆかりのある作品をはじめ、市民に親しまれる展示を行う。また、令和 9 年度以降の展覧会の準備を進める。

<令和 8 年度>

「絵本作家・葉祥明の世界—メルヘンから平和へ—」

【令和 8 年 5 月 23 日～8 月 16 日】

「生誕 120 年 三岸節子展」

【令和 8 年 8 月 29 日～11 月 8 日】



絵本作家・葉祥明の世界展

### (3) 神戸ゆかりの美術館 特別展の開催

神戸にゆかりのある芸術文化に加えて、幅広い世代を集客できるような展覧会を行う。また、令和 9 年度以降の展覧会の準備を進める。

<令和 8 年度特別展>

「文化勲章受章記念 井茂圭洞の書

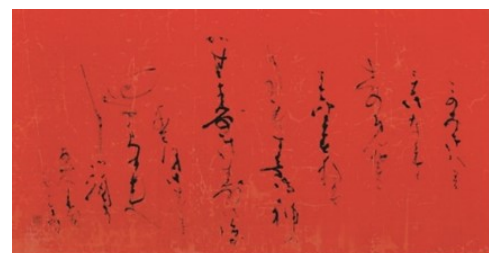
—神戸が生んだかな書の巨匠—」

【令和 8 年 4 月 18 日～6 月 14 日】

「ゴジラ生誕 70 周年記念

ゴジラ・THE・アート展」

【令和 8 年 7 月 5 日～9 月 6 日】



井茂圭洞の書展

## 5 図書館サービスの充実

(中央図書館)

### (1) 新北図書館の整備

令和9年10月頃の供用開始に向けて、新北文化センターや新北図書館の建設工事を引き続き進める。

蔵書数：約12万冊

面積：約1,500㎡



新北図書館整備イメージ

### (2) 新三宮図書館の整備

令和10年2月頃の供用開始に向けて、雲井通5丁目地区のバスターミナルビル(I期)工事において、新三宮図書館の内装工事等を進める。

・蔵書数：約11万冊

・面積：約2,000㎡



新三宮図書館整備イメージ

### (3) 神戸「本」の文化振興プロジェクトの推進

出版社・書店等との連携により、読書推進イベントの実施やSNSによる情報発信を行うなど、「本」と人の出会いの場を作ることで、「本」を読む人、「本」を買う人を増やし、神戸の「本」文化を振興していく。



神戸「本」の文化振興ロゴマーク



KOBE BOOK FAIR & MARKET 2026

## 6 「KOBE◆KATSU（コベカツ）」の推進 （スポーツ交流課・文化交流課）

令和8年9月からのコベカツの開始に伴い、神戸市スポーツ協会と共に秋以降の大会運営を担い、新たな大会運営組織の構築を行う。

また、コベカツクラブに対して指導者スキル向上のための資格取得補助や、活動にかかる公共施設使用料等の減免の支援を実施する。あわせて、コベカツ利用に対応するため、長田区文化センター別館（ピフレ）の一部改修を行う。



## 7 コミスタこうべ等の改修、デザイン・クリエイティブセンターの管理運営

（総務課・文化交流課）

老朽化の進むコミスタこうべ等の施設について、多世代の方が集い賑わう施設となるよう、施設的美装化や、交流スペース拡充等の改修を行う。

また、デザイン・クリエイティブセンター神戸（KIITO）が企画調整局より移管されたことに伴い、管理運営を行う。

